

北熊本スマートIC（仮称）と大津植木線バイパスの整備

道路はまちづくりの最も基本となる社会基盤です。
車両が通行するだけでなく、地域の生活や命を繋ぐものでもあり、防災機能を持ち合わせるなどさまざまな役割を担っています。

●問い合わせ先 政策課 政策班（合志庁舎）
☎248-1028

**産業活性化につながる
北熊本スマートIC（仮称）**

北熊本スマートインターチェンジ（以下、北熊本スマートIC）は平成31年3月末の開通に向けて事業が進められています。現在、用地の取得が9割ほど終了し、取得できた土地から試掘および埋蔵文化財調査を始め、開通に向けた工事が着実に進んでいます。（写真）

今後は工事の進行に合わせて県道大津植木線の交通規制も始まります。北熊本スマートICの開通は産業の活性化や交通環境の整備に大きく役立つと考えられ、本市では新市建設計画の重点施策に位置付け、整備主体である熊本市に全面的に協力しています。

**交通渋滞を解消
大津植木線バイパス**

県が行なう県道大津植木線バイパス整備事業は、国道387号と交差する辻久保交差点の渋滞解消策として計画されました。

北熊本スマートIC（仮称）の工事風景



中九州横断道路のイメージ図



栄工業団地北側の信号機がある交差点付近から、百花園ゴルフ場の北側を通り、西合志中央小学校南側までの約3.4kmが整備され、現在は、国道387号から東側1.1kmの区間の工事に着手しています。国道の西側2.3kmも東側の整備と平行して用地取得が進められており、順次整備されていきます。

本市はこのバイパスができ

るだけ早く完成するよう、県に強く要望していきます。

**混雑緩和と沿線地域発展
中九州横断道路**

高規格道路には、高規格幹線道路（九州縦貫自動車道などの高速道路）と地域高規格道路の2種類があります。前者は全国的に高速の交通サービスを提供する道路で、後者は高規格幹線道路の役割を補

い地域相互の交流・連携の促進や地域の道路混雑を緩和するための道路です。

中九州横断道路は大分県と熊本県を結ぶ約120kmの地域高規格道路として、両県の交流を促し沿線地域の産業発展、地域活性化に効果があると期待されます。（図）大分県側では平成27年2月に大野ICから朝地IC間の延長約6.3kmが開通。本市内は現段階で北熊本サービスエリア南側から辻久保周辺を通過し、セミコンテクノパーク北側を通る可能性ががあります。

ことし5月には中九州・地域高規格道路推進期成会（通称、熊本県側期成会）の総会を開催。熊本市から大津町の間の早期事業化に向けて、沿線自治体や企業、団体、特に沿線住民の声を届けていくことが大切だとあらためて確認し合い、関連市町村が結束を強めました。

本市の交通の利便性を高めていけるよう、今後も事業推進と早期の開通に向けて声を上げ続けていきます。

「どうする財政？」シリーズ④

▼問い合わせ先 財政課 財政班（合志庁舎）
☎（248）16697

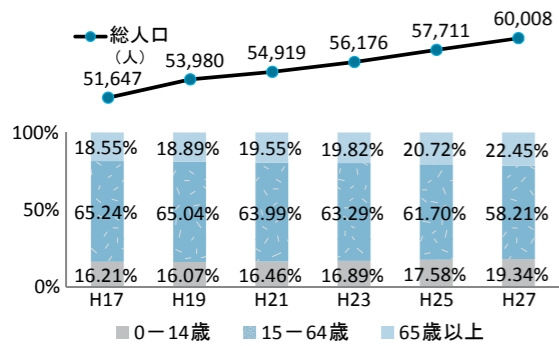
今回で4回目となる本シリーズ。これまでの回は国の状況や少子化・超高齢化と人口減少社会が与える影響、国の財政状況の推移と財政悪化の背景について紹介しました。

この状況を予測していた国は平成11年以降、三位一体の改革（税源委譲）と地方分権により合併を推進しました。

平成11年に3229あった市町村数は平成18年3月までに1821に減少し、「平成の大合併」により市町村の財政基盤強化を進めてきました。

本市では合志町と西合志町が平成18年2月に合併し、県内で14番目の市になりました。今回は、合併から10年経過した市の人口と財政状況について考えていきます。

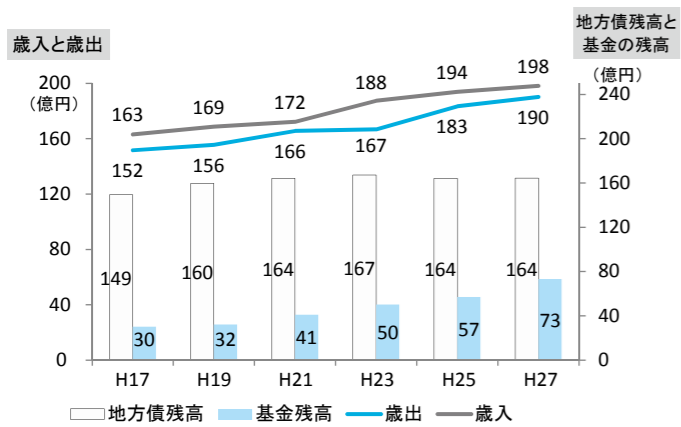
【図1】市の人口と年齢階層別人口の割合



人口と年齢階層別の割合

図1は合併後の市の人口推移と年齢階層別人口の割合です。合併した平成17年度は人口が51,647人でしたが、10年後は60,008人に増

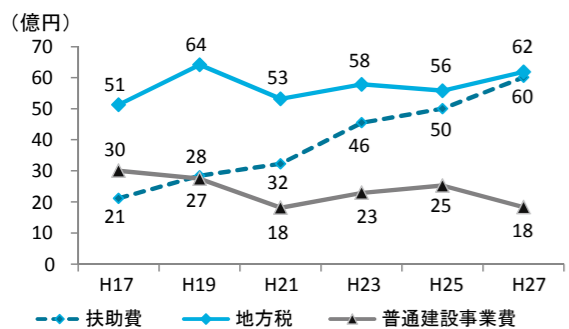
【図2】市の一般会計決算の状況



一般会計決算の状況

図2は市の一般会計決算の状況です。市の財源が国へ依存する割合が高いことは以前紹介しました。税収が伸び悩む中、人口増加に伴い一般的に必要な財源は国から交付金

【図3】税収と扶助費・普通建設事業費の状況



税収と扶助費の状況

図3は歳入の柱である市税の状況、国の社会保障費にあ

たる扶助費と普通建設事業費の状況です。合併後は、国と同様に扶助費が急増し、10年間で2.8倍に増加。歳入・歳出の伸びをはるかに上回り、他の事業を圧迫しています。

このような中で市は、平成28年4月に第2期にあたる総合計画と財政計画（H28～H35）を策定し、「元気・活力・創造のまち 健康都市こうし」を将来都市像としました。

今回は総合計画・財政計画について考えます。

※人口などの数値は「合志市総合計画」より出典